



区報さえき 11.1号

# 佐伯区だより

ささえあい えがおあふれる きぼうのまち

広島市佐伯区役所

検索

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/saekiku/>



和 平和文化月間

## アートフェスタ 佐伯区2022

期間:11月1日(火)~30日(水)



「アートフェスタ佐伯区2022」では、公民館や区民文化センターなどでさまざまな催しを開催し、区内を芸術で彩ります。

区民文化センター事務局(地域起こし推進課内 ☎943-9705、☎943-9718)

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、中止となる場合があります

11/3(祝)

### オープニングイベント

区内の学生を中心とした、スタートを彩る一大イベント!

時13:30~16:00

場区民文化センター

内五日市高校書道部パフォーマンス(右上写真)、映像祭作品上映、美鈴が丘高校吹奏楽部演奏(左上写真)、子ども音楽劇 など

区地域起こし推進課

(☎943-9705、☎943-9718)

11/6(日)~13(日)

### 佐伯区民作品展

区内で絵画・書・写真・手工芸などの創作活動をする人々の作品を展示します。

時10:00~17:00(最終日は16:00まで)

場区民文化センター

区同センター

(☎921-7550、☎921-9898) (休)月

11/11(金)

### 佐伯区音楽のつどい

区内を拠点とするコーラスグループが日頃の成果を発揮します。

時13:00~15:30(開場12:30)

場区民文化センター

区五日市公民館

(☎922-8333、☎922-9334) (休)火



11/19(土)

### 花と緑と音楽の日

懐かしの映画音楽コンサート

植物であふれる公民館

でピアノとピアノの

デュオの生演奏を

披露します。

時13:30~14:30

(開場13:00)

場藤の木公民館

区同館

(☎、☎927-2496) (休)火



ガルボ Garbo

11/19(土)

### 社会人落語べっぴん寄席

女性社会人落語家が集結し、話芸を披露します。

時13:00開演

場区民文化センター

¥500円(全席自由)

【出演】葡萄亭わいん 他6人

☎電話が直接同センターへ

区同センター

(☎921-7550、☎921-9898) (休)月

11/21(月)~27(日)

### 佐伯区美術協会展

100点以上の日本画・洋画・写真・書・工芸が鑑賞できます。

時9:00~17:00(最終日は15:00まで)

場五日市公民館

区佐伯区美術協会

事務局

(☎986-0366)

(休)11月22日(火)、

23日(祝)



11/27(日)

### 神楽祭

区内7団体と原田神楽団(安芸高田市・ゲスト出演)の共演。

時9:30~18:00

場区民文化センター

¥有料(詳しくはお問い合わせを)

区同センター

(☎921-7550、☎921-9898) (休)月



### 大募集!!

#### 佐伯区の私のお気に入り スポットの絵・写真

優秀者には賞品のプレゼントも!

☎11月30日(水)(消印有効)まで。詳しい応募方法は、区内の公民館や区民文化センターなどに置いてあるチラシ、利松公民館ホームページで

区地域起こし推進課

(☎943-9705、☎943-

9718)



この他にもいろいろな催しを開催しています。詳しくは、区役所、公民館などで配布するチラシをご覧ください!



▲湯ノ山明神参道

### 秋の湯の山で気分も高揚

佐伯区湯来町の湯の山温泉は、江戸時代に広島藩主・浅野公も入湯した由緒ある温泉です。

古くから湯治場として栄え、地域に愛されています。

区地域起こし推進課(☎943-9705、☎943-9718)

湯の山温泉は今から約1,200年前に山肌の岩の間から噴出したと伝えられています。泉質は単純弱放射能泉でラドンを豊富に含んでおり、神経痛・筋肉痛・胃腸病・切り傷・肩こり・冷え性などさまざまな効能があります。

江戸時代には広島藩主・浅野公の湯治場として栄えた歴史があり、湯屋を含む本殿などの「湯ノ山明神旧湯治場」は国の重要有形民俗文化財に指定されています。



▲打たせ湯(手前)・湯ノ山明神旧湯治場(奥)



▲広島東洋カーブ新入団選手の活躍祈願の石碑

湯ノ山明神には、本殿の梁に彫られた「滝登りする鯉」がご縁で、広島東洋カーブの新入団選手が活躍祈願に訪れています。

お殿様も入られた温泉は、今も「湯の山温泉館」や旅館で楽しむことができます。

秋には色鮮やかな紅葉も楽しむことができる湯の山温泉。最近では、周辺に新しいお店も増えてきました。秋の湯の山で、身も心もリフレッシュしませんか。